



Value Soft Holdings

2026年6月12日

各位

会社名 株式会社バリューソフトホールディングス
(コード番号 455A TOKYO PRO Market)
代表者名 代表取締役社長 酒井 雅美
問合せ先 グループ管理部 佐藤 正美
TEL 03-6453-0303
URL <https://www.valuesofthd.co.jp>

TOKYO PRO Market への上場目的の開示

1. 当社グループの事業概要と上場の背景

当社グループは、システム開発の準委任・技術者派遣・受託開発を主としたソリューション開発事業を展開する企業グループです。幅広い業界に対して高品質なシステムを提供しており、2022年7月には当社を純粋持株会社とした事業再編を実施するなど、グループ経営の効率化と事業会社間のシナジー創出を推進しています。

当社グループは、【 私たちは、「価値ある先進的技術」「価値ある製品」を創造・提供することにより社会に貢献します。 】という企業理念のもと、誠実な開発姿勢と技術力の向上を重視しています。

近年の事業成長やDX需要の拡大を背景に、ガバナンス強化、社会的信用力の向上、優秀な人材の獲得などを目的としてTOKYO PRO Marketに上場し、透明性の高い経営体制の構築と企業価値の一層の向上を目指しています。

2. TOKYO PRO Market への上場目的

当社は、当社グループの持続的な成長基盤をより強固なものとし、中長期的な企業価値の向上を実現することを目的としており、TOKYO PRO Market への上場により、以下の効果を期待しております。

(1) ガバナンス強化と経営管理体制の高度化

上場企業として求められる内部統制や情報開示体制を整備することで、経営の透明性を高め、持続的な成長に資するガバナンス体制を確立いたします。

(2) 社会的信用力の向上による事業基盤の強化

上場による信用力向上を通じて、既存顧客との取引深化や新規顧客・大規模案件の獲得を促進し、さらに金融機関からの評価を高めることで、成長投資を進めやすい事業基盤を構築することを目的としております。

(3) 優秀な人材の確保と定着

上場企業としてのブランド力向上により、採用力の強化と従業員のエンゲージメント向上を図り、事業成長を支える人材基盤をより強固なものいたします。

3. TOKYO PRO Market 活用のための取組事項

(1) ガバナンス強化と経営管理体制の高度化

TOKYO PRO Market 上場により、企業として求められる透明性や説明責任の水準が高まるため、ガバナンスおよび内部管理体制を一段と強化する必要があります。本取り組みは、形式的な整備ではなく、企業価値向上につながる経営基盤の強化を目的として進めてまいります。

【取組事項】

- 経営の透明性の向上
- 内部統制体制の強化
- リスク管理体制の強化

【評価指標】

- 開示書類作成期間及び月次決算の短縮（定量）
- J-SOX 対応の進捗度（定性）
- リスクマップを用いた企業グループのリスク評価（定性）

(2) 社会的信用力の向上による事業基盤の強化

TOKYO PRO Market 上場により、企業としての信頼・信用力を向上させることで、金融機関からの信用力向上、採用市場における認知度向上、取引先との契約交渉力の強化、契約条件の改善及び取引拡大の促進の効果を見込んでおります。

【取組事項】

- 企業グループの知名度の向上
- 取引先からの信頼向上、長期的な取引関係の構築
- CSR の強化

【評価指標】

- 取引先との条件の改善や新規取引の獲得（定量）
- 新規取引先の獲得数（定量）
- CSR の方針の明確化と周知（定性）

(3) 優秀な人材の確保と定着

TOKYO PRO Market 上場により、企業の認知度や社会的信用力が高まることで、採用活動における競争力が向上し、優秀な人材の確保がより容易になります。また、上場企業としての制度整備や働きがい向上の取り組みを進めることで、人材の定着にもつなげてまいります。

【取組事項】

- 採用活動の強化
- 人材定着の強化

【評価指標】

- SNS での採用ブランディングによる応募者数の増加及び内定承諾率の向上（定量）
- 教育・研修制度の拡充及び福利厚生制度の充実（定性）

4. TOKYO PRO Market 上場目的の実現状況の継続的効果の確認と開示

当社は、上記に掲げた各取組事項について、毎事業年度において実施状況を検証し、取組事項についての評価を適切に開示することにより、透明性の高い経営を継続してまいります。

以 上